

グローバルマインドセットに関するアンケートの報告

横山 郁子・渡辺 眞一・ジラーワニチャーナン ナッター・大森 玉恵

Report on the Global Mindset Survey

Ikuko YOKOYAMA, Shinichi WATANABE, Nattha Jiravanichanun, Tamae OMORI

Abstract

We have been working on a global engineer training project, "Building a system to develop global communication skills based on intercultural contact and understanding in the early years," for five years from 2019 to 2023. In order to clarify the results and challenges, we conducted a survey on students' global mindset from the 2021 academic year, and report the results.

Keywords : global mindset, global engineer, global communication skills, Cross-cultural understanding

1. はじめに

本校では、2019年から2023年まで5年間にわたり、グローバルエンジニア育成事業「低学年に於ける異文化接触・理解を基盤としたグローバルコミュニケーション能力伸長システムの構築」に取り組んできた。その中で、視野を広げ、異文化に対する理解と共感を深めるグローバルマインドの養成を目指してきた。成果や課題を明らかにするため、2021年度からは学生のグローバルマインドセットに関するアンケートを行ったので、その結果について報告する。

2. 調査概要

2. 1 調査方法

取り組んだ事業は低学年が対象だったため、調査も1～3年生を対象とし、2021年は1年と2年、2022、2023年は1～3年に対して実施した。1年は前期と後期に各1回、2年、3年は後期に年1回、担任の先生方に協力していただき、学生にはWeb上でアンケートに回答してもらった。各年度の回答者数は次の表の通りである。

表0. 回答者数

	1年前期	1年後期	2年	3年
2021年度	206	202	212	-
2022年度	194	159	150	171
2023年度	165	189	125	38

次の1～18の項目に、1～5点（点数が大きいほど強い同意）で回答してもらった。

1. 色々な国の人たちと友達になりたいと思う
2. 色々な国の人たちと知り合いになるのは楽しい
3. 外国の人とはあまり話をしたくない
4. 海外の代表的な料理をいくつか挙げるができる
5. 海外の伝統文化をいくつか挙げるができる
6. 海外で起きた幾つかの歴史的イベントについて詳しく説明できる
7. 海外のサブカルチャーに関心がある

8. 海外の伝統文化を紹介するような番組は見ないほうである
9. 世界にどのような文化・自然遺産があるか知りたい
10. 海外留学してみたい
11. 海外で働いてみたい
12. 海外旅行に興味はない
13. 自分の言いたいことを英語などの外国語で表現できる
14. 外国の人から英語で話しかけられたとき、答えることができない
15. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事が理解できる
16. 今後、様々な国の言語を学ぶ気はない
17. 英語等の外国語で、いろいろなことを話してみたい
18. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事には関心がない

1. 2. 3. は他国民・他民族に対する感情、4. 5. 6. は海外の文化や歴史に対する知識・理解、7. 8. 9. は他国文化への関心、10. 11. 12. は海外に対する興味・関心、13. 14. 15. は外国語への理解、16. 17. 18. は外国語への関心についてのものである。また、不誠実な回答がないか確認するため、3. 8. 14. 16. 18. のような逆転項目も入れてある。

2. 2 調査結果

各項目に対する回答は以下の通りである。

表1. 色々な国の人たちと友達になりたいと思う

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	82	65	44	9	6	4.01
	1年後期	81	69	38	8	6	4.04
	2年	77	73	46	12	4	3.98
2022	1年前期	76	52	46	12	8	3.91
	1年後期	59	48	34	14	4	3.91
	2年	62	32	29	17	10	3.79
2023	3年	59	44	48	10	10	3.77
	1年前期	65	44	33	15	8	3.87
	1年後期	78	52	43	11	5	3.99
	2年	43	38	30	9	5	3.84
	3年	14	10	10	4	0	3.89

表2. 色々な国の人たちと知り合いになるのは楽しい

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	79	52	57	11	7	3.9
	1年後期	68	64	54	10	6	3.9
	2年	62	64	71	12	3	3.8
2022	1年前期	71	42	58	16	7	3.8
	1年後期	50	47	44	12	6	3.8
	2年	52	29	43	14	12	3.6
	3年	47	45	60	8	11	3.6
2023	1年前期	53	40	50	14	8	3.7
	1年後期	65	50	58	10	6	3.8
	2年	41	29	41	9	5	3.7
	3年	13	5	16	3	1	3.7

表3. 外国の人とはあまり話をしたくない

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	6	17	38	65	80	2
	1年後期	11	9	46	65	71	2.1
	2年	3	3	44	76	86	1.9
2022	1年前期	1	19	55	52	67	2.1
	1年後期	6	18	42	48	45	2.3
	2年	11	12	27	36	64	2.1
	3年	9	8	39	52	63	2.1
2023	1年前期	8	19	46	40	52	2.3
	1年後期	4	16	49	48	72	2.1
	2年	7	10	32	36	40	2.3
	3年	3	2	11	11	11	2.3

この3項目は、他国民や他民族に対する感情を表したものである。年度、学年によって大きな変化はないが、全般的に点数が高く、肯定的な感情を持っていると思われる。いろいろな国の人たちと友達になりたい、知り合いになると楽しいという気持ちは、どの年度でも1年生が比較的多く持っているようである。

学生の意識の変化を見るため、2023年度3年生の1年前期から3年時までの回答を比較してみたい。ただし、2023年度3年の回答者数は36名と少数だったので注意が必要である。また、3. は逆転項目のため、集計に関して反転処理を行っている。反転処理を行った項目3. の結果は、項目1. 項目2. の結果と矛盾がないため、回答者は概ね誠実に回答したと考えられる。これは他の逆転項目に対しても同様である。

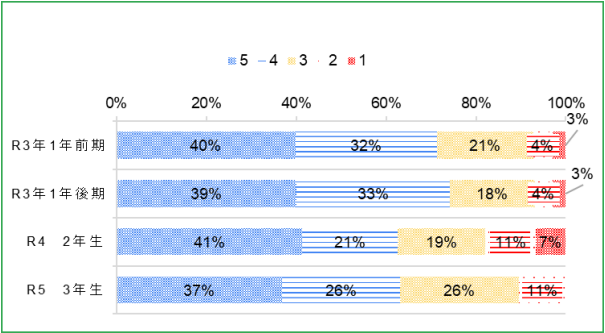


図1. 色々な国の人たちと友達になりたいと思う

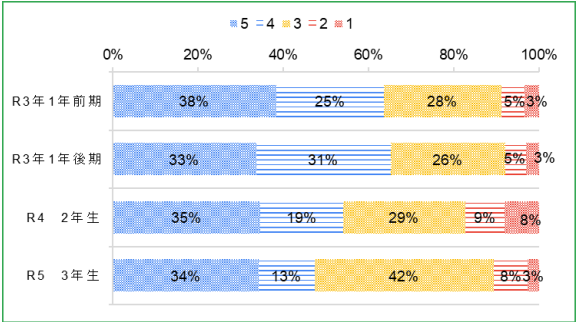


図2. 色々な国の人たちと知り合いになるのは楽しい

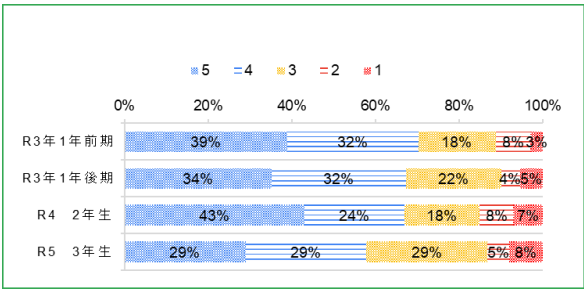


図3. 外国の人と話してみたい

大きな変化はないが、いろいろな国の人たちと友達になりたい、知り合いになると楽しいという気持ちは、やはり1年の時が強いようである。

表4. 海外の代表的な料理をいくつか挙げることができる

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	33	43	69	50	10	3.1
	1年後期	29	55	74	34	10	3.3
	2年	30	53	80	36	13	3.2
2022	1年前期	31	62	58	34	9	3.4
	1年後期	32	40	58	24	5	3.4
	2年	18	30	50	35	17	3
	3年	22	49	52	34	14	3.2
2023	1年前期	33	31	66	24	11	3.3
	1年後期	26	57	58	31	17	3.2
	2年	23	30	45	21	6	3.3
	3年	6	11	15	4	2	3.4

表5. 海外の伝統文化をいくつか挙げることができる

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	17	35	70	62	21	2.8
	1年後期	17	39	89	43	14	3
	2年	17	42	84	50	19	2.9
2022	1年前期	16	48	65	52	13	3
	1年後期	20	34	64	32	9	3.2
	2年	15	26	42	45	22	2.8
	3年	18	33	59	39	22	2.9
2023	1年前期	20	24	63	40	18	2.9
	1年後期	18	44	59	45	23	2.9
	2年	16	22	52	29	6	3.1
	3年	6	9	18	3	2	3.4

表6. 海外で起きた幾つかの歴史的イベントについて詳しく説明できる

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	18	36	66	55	31	2.8
	1年後期	22	23	74	56	27	2.8
	2年	15	24	77	67	29	2.7
2022	1年前期	18	37	67	46	26	2.9
	1年後期	20	28	62	40	9	3.1
	2年	20	15	37	51	27	2.7
	3年	13	18	54	56	30	2.6
2023	1年前期	16	22	51	43	33	2.7
	1年後期	14	32	57	54	32	2.7
	2年	14	21	45	32	13	2.9
	3年	7	6	16	6	3	3.2

4. ～6. の3項目は、他国文化への理解を表したものである。2023年度は、どの項目も学年が上がるにつれて少しずつだが点数が上がっている。

2023年度3年生の回答の変化は次のとおりである。

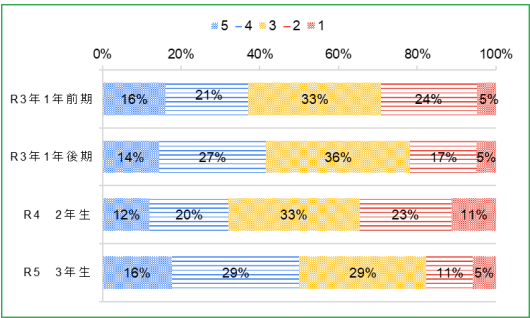


図4. 海外の代表的な料理をいくつか挙げることができる

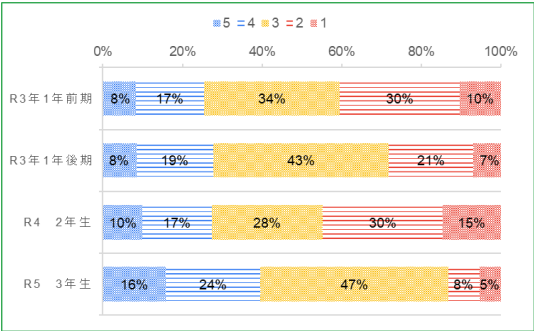


図5. 海外の伝統文化をいくつか挙げることができる

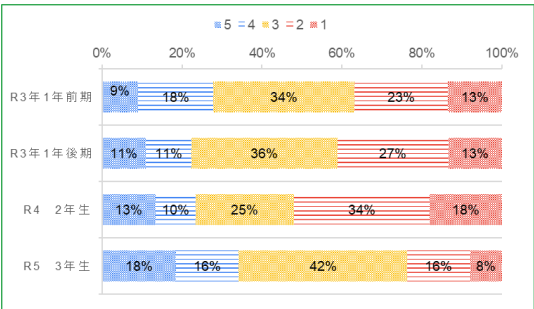


図6. 海外で起きた幾つかの歴史的イベントについて詳しく説明できる

3項目とも、3年生になると明らかに肯定的な回答が増えていく。回答者数が少ないので全体的な傾向と断言はできないが、3年時に受講する「異文化言語理解群」（中国語文化、韓国語文化、タイ語文化の中から前期・後期に1つずつを選択して受講）で、2つの外国文化に触れていることが影響しているかもしれない。⁽¹⁾

表7. 海外のサブカルチャーに関心がある

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	51	47	45	37	23	3.3
	1年後期	53	46	57	26	20	3.4
	2年	42	73	38	36	23	3.4
2022	1年前期	57	45	34	31	27	3.4
	1年後期	46	37	42	21	13	3.5
	2年	45	27	34	24	20	3.4
	3年	40	38	43	31	19	3.3
2023	1年前期	53	32	34	31	15	3.5
	1年後期	57	48	36	30	18	3.5
	2年	39	30	28	19	9	3.6
	3年	13	7	9	7	2	3.6

表8. 海外の伝統文化を紹介するような番組は見ないほうである

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	41	34	59	44	25	3.1
	1年後期	31	47	61	44	19	3.1
	2年	43	57	63	37	12	3.4
2022	1年前期	28	36	54	50	26	2.9
	1年後期	17	34	55	35	18	3
	2年	26	31	44	30	19	3.1
	3年	29	42	46	33	21	3.1
2023	1年前期	42	41	41	25	16	3.4
	1年後期	37	29	59	44	20	3.1
	2年	22	23	46	22	12	3.2
	3年	7	8	12	9	2	3.2

表9. 世界にどのような文化・自然遺産があるか知りたい

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	72	61	42	21	9	3.8
	1年後期	58	56	53	27	8	3.6
	2年	71	71	50	12	8	3.9
2022	1年前期	50	65	43	27	9	3.6
	1年後期	38	41	57	18	5	3.6
	2年	48	38	36	17	11	3.6
	3年	42	47	54	17	11	3.5
2023	1年前期	48	39	46	21	11	3.6
	1年後期	60	69	37	15	8	3.8
	2年	29	32	40	19	5	3.5
	3年	11	11	11	4	1	3.7

この3項目は、他国文化への関心を表している。項目8. は逆転項目のため、集計に関して反転処理を行っている。年度や学年による差はあまりないようだが、項目7.（平均3.3～3.6）と項目9.（平均3.5～3.9）を比べると、項目9.の方が全体的に高いので、海外のサブカルチャーよりも世界の文化・自然遺産に興味・関心があると思われる。

2023年度3年生の回答の変化は次のとおりである。

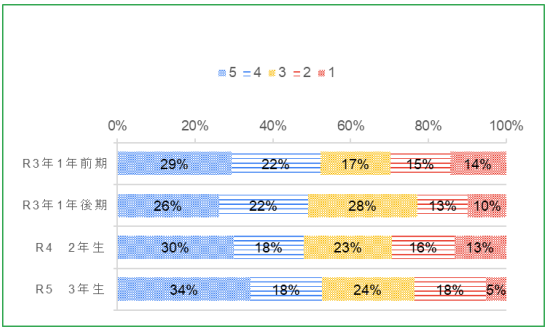


図7. 海外のサブカルチャーに関心がある

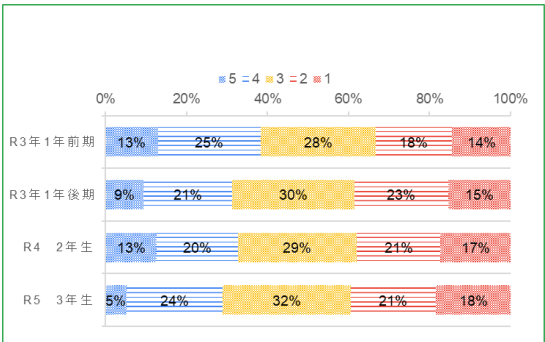


図8. 海外の伝統文化を紹介するような番組は見るほうである

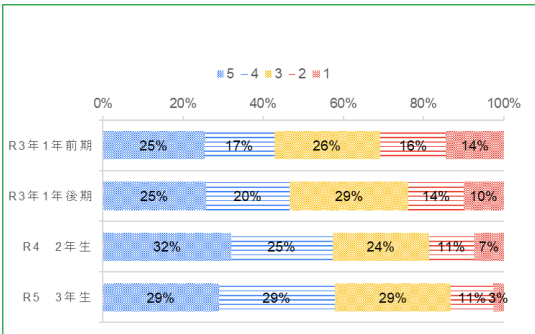


図9. 世界にどのような文化・自然遺産があるか知りたい

項目8. については若干否定的な回答が増えているが、項目7. および項目9. は、学年が上がるにつれて肯定的な回答が増えている。

表10. 海外留学してみたい

時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021 1年前期	56	42	55	26	26	3.4
1年後期	52	42	60	28	20	3.4
2年	51	67	58	24	12	3.6
2022 1年前期	50	32	51	33	28	3.2
1年後期	41	37	36	30	15	3.4
2年	37	30	38	20	25	3.2
3年	35	36	57	20	23	3.2
2023 1年前期	43	31	36	27	28	3.2
1年後期	55	56	46	23	9	3.7
2年	29	34	36	10	16	3.4
3年	11	11	9	3	4	3.6

表11. 海外で働いてみたい

時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021 1年前期	43	39	63	29	30	3.1
1年後期	40	33	73	34	22	3.2
2年	27	58	67	37	23	3.1
2022 1年前期	32	35	53	36	38	2.9
1年後期	30	36	47	25	21	3.2
2年	21	23	45	31	30	2.8
3年	18	30	61	32	30	2.8
2023 1年前期	32	38	36	31	28	3.1
1年後期	32	22	56	29	23	2.6
2年	19	28	43	15	20	3.1
3年	6	7	10	8	7	2.9

表12. 海外旅行に興味はない

時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021 1年前期	13	21	28	38	106	2.0
1年後期	11	14	40	40	97	2
2年	5	8	22	61	116	1.7
2022 1年前期	10	8	26	37	113	1.8
1年後期	10	16	19	34	80	2
2年	11	13	20	36	70	2.1
3年	11	5	26	43	86	1.9
2023 1年前期	16	16	24	31	78	2.2
1年後期	7	8	28	43	76	1.7
2年	8	14	18	27	58	2.1
3年	5	3	5	8	17	2.2

10. ～12. の3項目は、海外への関心についてである。平均を見ると、項目10. は3.2～3.7で比較的高く、留学への関心は高い。項目11は2.8～3.2、項目12は1.7～2.2で推移している。2023年度3年生の回答の変化は次のとおりである。

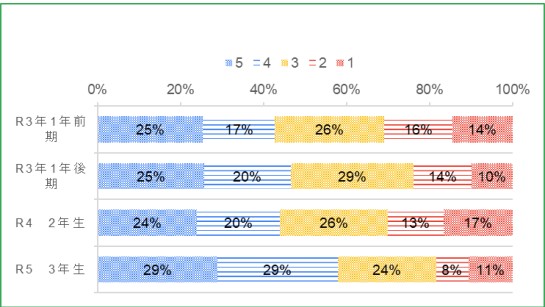


図10. 海外留学してみたい

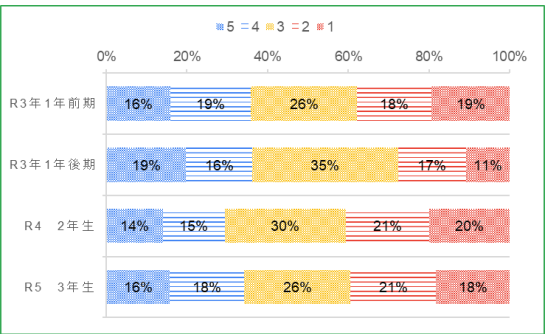


図11. 海外で働いてみたい

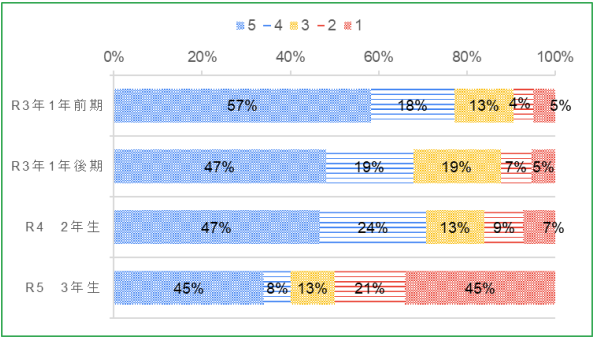


図12. 海外旅行に興味がある

項目12. は逆転項目のため、集計に関して反転処理を行っている。どの項目も1年が1番肯定的な回答が多い。3年になると海外旅行に対する興味が著しく低下している。回答総数が少ないため、一部学生の意見が大きく反映されている可能性もあるが、1・2年の学校生活をコロナ禍で過ごし、対面での交流が制限される中で、海外に目を向ける機会が失われてしまったのかもしれない。また、物価上昇や円安の影響で海外に行きにくくなったことが影響している可能性もある。

表13. 自分の言いたいことを英語などの外国語で表現できる

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	3	20	61	61	61	2.2
	1年後期	5	19	70	77	31	2.5
	2年	9	13	69	78	43	2.4
2022	1年前期	4	29	75	55	31	2.6
	1年後期	8	22	66	44	19	2.7
	2年	4	17	34	62	33	2.3
	3年	8	11	42	73	37	2.3
2023	1年前期	3	16	69	50	27	2.5
	1年後期	7	11	49	59	36	2
	2年	8	17	53	31	16	2.8
	3年	3	5	8	13	9	2.5

表14. 外国の人から英語で話しかけられたとき、答えることができない

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	43	60	56	35	11	3.4
	1年後期	30	57	71	33	11	3.3
	2年	32	66	72	28	14	3.3
2022	1年前期	26	52	62	41	13	3.2
	1年後期	16	36	67	30	10	3.1
	2年	27	37	53	28	5	3.4
	3年	24	55	52	28	12	3.3
2023	1年前期	26	36	56	35	12	3.2
	1年後期	20	52	51	24	15	2.8
	2年	17	32	45	21	10	3.2
	3年	4	10	13	9	2	3.1

表15. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事が理解できる

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	8	30	47	68	52	2.4
	1年後期	3	33	80	59	27	2.6

	2年	9	36	80	60	27	2.7
2022	1年前期	1	26	73	56	38	2.5
	1年後期	8	23	72	43	13	2.8
	2年	6	25	53	43	23	2.7
	3年	10	19	58	63	21	2.6
2023	1年前期	4	17	69	57	18	2.6
	1年後期	6	22	63	48	23	2.3
	2年	12	13	52	37	11	2.8
	3年	5	8	11	13	1	3.1

項目13. ～15. は、外国語でのコミュニケーション能力についてのものである。ここでも、それぞれの平均は項目13. が2～2.8、項目14. が2.8～3.4、項目15. が2.4～3.1の間で推移しており、大きな差はない。評価は全体的に低く、外国語で表現したりコミュニケーションを行ったりすることにあまり自信がないという結果がでている。

2023年度3年生の回答の変化は次のとおりである。

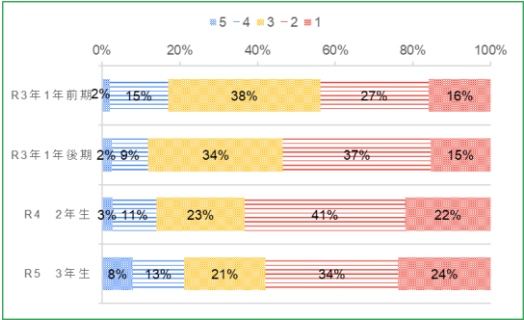


図13. 自分の言いたいことを英語などの外国語で表現できる



図14. 外国の人から英語で話しかけられたとき、答えることができる

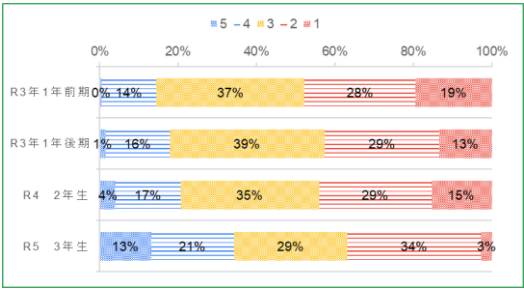


図15. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事が理解できる

項目13.については、学年が上がるにつれて「5」の大変肯定的な答が少し増えているが、「1」の大変否定的な回答も増加しており、割合としては非常に大きくなっている。項目14.15.についても、学年に比例して肯定的な回答が増えているとは言い難い。

しかし、能力が低下しているのかという決してそういうわけではない。1～3年生は毎年TOEIC Bridgeを受験しているが、2023年度3年生の1年時からの平均点を見ると、学年が上がるにつれて平均点も高くなっており、英語力は向上していることがわかる。⁽²⁾

ではなぜ否定的な回答が増えているのか。推測の域を出ないが、彼らの精神的な成長と関係しているのではないだろうか。高専本科には、15歳から21歳まで心身ともに成長著しい時期の学生が在籍している。実際に、入学当初は自分本位で不平不満が多かった学生が、上級生になると周りを客観的に見るができるようになり、自分がしてもらうのではなく自分が周りに対してできることを考えるようになって周囲へのサポートについて話すことが増え、驚くことがある。年齢が低い時に抱く全能感のようなものがなくなり、客観的かつ現実的に見られるようになった結果として否定的な回答が増えたのではないかと推察する。

表16. 今後、様々な国の言語を学ぶ気はない

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	8	7	52	63	75	2.1
	1年後期	9	7	53	70	63	2.2
	2年	7	16	49	72	68	2.2
2022	1年前期	5	12	48	63	66	2.1
	1年後期	4	12	49	40	54	2.2
	2年	12	11	37	37	53	2.3
	3年	11	17	55	50	38	2.5
2023	1年前期	13	15	40	49	48	2.4
	1年後期	4	9	46	46	57	1.8
	2年	7	7	40	41	30	2.4
	3年	5	3	13	11	6	2.7

表17. 英語等の外国語で、いろいろなことを話してみたい

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	88	64	25	20	9	4.0
	1年後期	66	70	44	12	10	3.8
	2年	63	72	60	8	9	3.8
2022	1年前期	73	51	42	21	7	3.8
	1年後期	44	43	44	22	6	3.6
	2年	42	48	32	19	9	3.6
	3年	44	46	53	14	14	3.5
2023	1年前期	51	41	45	19	9	3.6
	1年後期	54	46	44	13	5	3.3
	2年	34	38	35	14	4	3.7
	3年	8	13	9	6	2	3.5

表18. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事には関心がない

	時期/点数	5	4	3	2	1	平均
2021	1年前期	7	15	40	73	71	2.1
	1年後期	12	14	59	71	46	2.4

	2年	8	15	64	65	60	2.3
2022	1年前期	12	15	52	63	52	2.3
	1年後期	5	11	58	56	29	2.4
	2年	12	18	46	36	38	2.5
	3年	9	13	49	62	38	2.4
2023	1年前期	13	18	50	47	37	2.5
	1年後期	2	17	47	48	48	1.9
	2年	4	10	47	35	29	2.4
	3年	3	3	10	14	8	2.4

項目16.～18.は外国語への関心を示すものである。17.は平均点が3.3～4.0と高めであり、外国語でのコミュニケーションへの意欲は比較的高い。

2023年度3年生の回答の変化は次のとおりである。

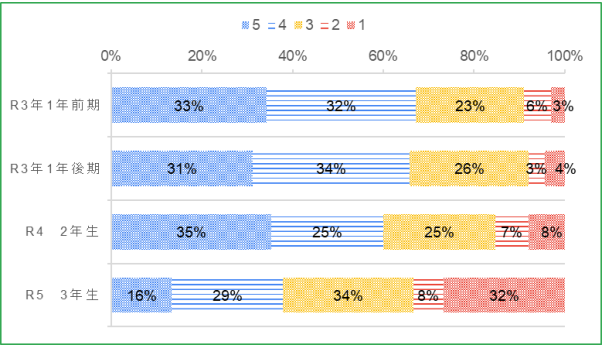


図16. 今後、様々な国の言語を学ぶ気がある

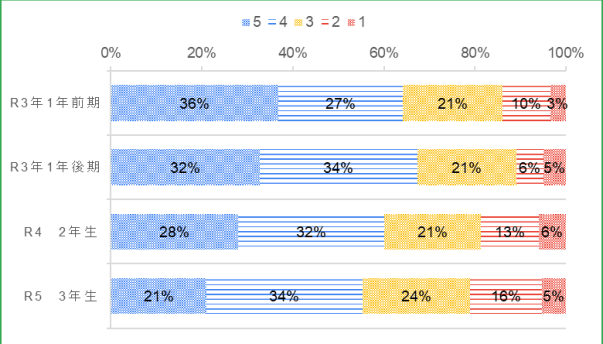


図17. 英語等の外国語で、いろいろなことを話してみたい

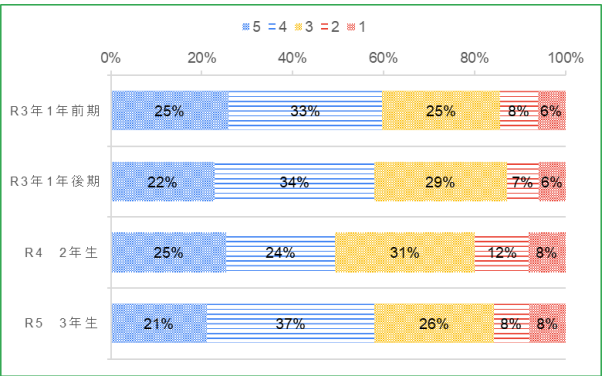


図18. 英語等の外国語の動画や外国語で書かれた記事には関心がある

16. 18. は逆転項目のため、集計に関して反転処理を行っている。16. は3年になると否定的な回答が大幅に増えているが、英語に加えて、先ほど述べた「異文化言語理解群」の授業で更に2つの外国語を学んでいるため、外国語学習に対する意欲は既に満たされており、更に多くの外国語を学ぶ気持ちは少なくなっているのかもしれない。17. についても同様の理由が考えられる。

18. では、3～5点の割合が少し増えているので、異文化言語・文化に接した結果、外国語の動画や外国語で書かれた記事に対する興味が深まった可能性があると考えられる。

3. 結論

海外に友達を作りたいという気持ちは1年の時に1番強いということが分かったので、その気持ちが強いうちに、海外との交流の機会をつくることが重要である。

また、全体的に外国語での表現やコミュニケーションへの意欲は高いものの、自己申告ではあるが能力については低めの結果がでている。自己を客観的にみられるようになったのが一因という側面もあり、実際には英語力が向上しているので、外国語を使う経験を通じて自信を持つことが大切だと考えられる。学内で英語を使う活動や、実際に海外に行くスタディツアーを今後も継続し、参加する学生が増えるように努めたい。

海外留学や海外で働くことに対して興味があることも明らかにになったので、留学や海外インターンシップについての周知をしっかりと行いたいと考える。

3年間にわたるアンケートを通じて学生のおおまかな傾向がつかめたので、海外との交流に対する興味関心を更に深め、苦手意識はなるべく払拭できるように、方策を考えていきたい。

注

- (1) 以前は1年間を通じて「中国語」「韓国語」「タイ語」のいずれか1つを選んで受講していたが、2023年度からは、前期後期それぞれに「中国語文化」「韓国語文化」「タイ語文化」から1つずつ選択して受講している。また、言語だけではなく、各国の文化についても学ぶようになった。
- (2) 2023年度3年生のTOEIC Bridgeの学年平均点の推移は、1年春季が57.6点、1年秋季が55.9点、2年春季が59.2点、2年秋季が60.4点、3年春季が65.0点、3年秋季が67.6点であり、学年が上がるにつれて概ね点数も上がっている。

(2024年10月31日 受理)